

# 平成26年度予算要求に係る事業イメージ（案）

「堺・アセアンウィーク」の開催により、国際的な人材育成や異文化交流を通じて国際理解を深め、発展著しいアセアン諸国との交流・ネットワーク強化に繋げる。

## 堺・アセアンウィーク2014

【実行委員会形式 負担金事業】

- 民間大使事業
- 文化紹介事業 など



市内に総領事館を置くベトナムとの友好関係を強化するため、記念事業を実施する。

「堺・アセアンウィーク」を発展させ、外部機関と連携する。

「堺・アセアンウィーク」を発展させ、庁内組織と連携する。

ベトナム社会主義共和国総領事館  
移転5周年記念事業（臨時）

堺・アセアン交流促進  
事業（新規）

アセアン交流連携  
事業（継続）

平成21年9月に堺市に移転開設したベトナム総領事館の5周年に際し、記念事業を実施する。

日本アセアンセンター等外部機関と連携し、アセアン各国とのつながりを強化する。

観光部、商工労働部等と連携し、アセアン各国との観光・経済交流を強化し、市の独自性を発揮する。

# ベトナム社会主義共和国総領事館移転5周年記念事業（臨時）

## ベトナム社会主義共和国総領事館



ベトナム総領事館が、2009年9月に堺市に移転開設してから、堺とベトナムの友好関係が深まっており、経済面でも今後のさらなる連携強化が期待されます。

## （2013年）日本ベトナム友好年



2013年は、日本ベトナム外交関係樹立40周年にあたり、総領事館での写真展や、堺まつりでのブースの出展など、堺とベトナムの友好関係をPRしました。

## ベトナム社会主義共和国総領事館移転5周年記念事業（臨時）

- ・ 記念文化公演の開催
- ・ 日本ベトナム記念写真展の開催 など

ベトナムとの関係強化を軸とした  
さらなる交流の拡大へ

### 【国の動き】

2011年10月に発表された「アジアにおける平和と繁栄のための戦略的なパートナーシップの下での行動に関する日越共同声明」において、2013年を「日本ベトナム友好年」に決めました。そのことによって、ベトナム本国と日本において、数多くの交流行事が行われました。

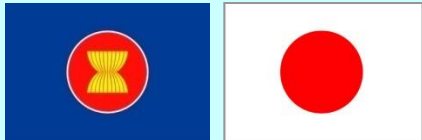
# 堺・アセアン交流促進事業（新規）

## 堺・アセアンウィーク（継続）

中近世の時代からの堺と東南アジア諸国との交流の歴史をふまえ、市制120周年を記念して、産・学・民・官の協働により開始し、2013に、5回目の事業を実施しました。

## アセアン交流連携事業（継続）

観光部、商工労働部等と連携し、アセアン諸国との観光・経済交流を強化し、市の独自性を発揮します。



「堺・アセアンウィーク2013」の参加国数増加を踏まえ、庁内連携に加えて、日本アセアンセンター等国際機関との連携し、アセアン各国とのパイプを強化を図ります。

国数や連携対象など面的な広がりを軸としたさらなる交流の拡大へ

## 【国の動き】（外務省の表記より）

東南アジア10か国から成るASEAN（東南アジア諸国連合）は、1967年の「バンコク宣言」によって設立されました。原加盟国はタイ、インドネシア、シンガポール、フィリピン、マレーシアの5か国で、1984年にブルネイが加盟後、加盟国が順次増加し、現在は10か国で構成されています。地域協力としてのASEANは、過去10年間に高い経済成長を見せており、今後、世界の「開かれた成長センター」となる潜在力が、世界各国から注目されています。